

令和4年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)

富山県利賀芸術公園 文化振興課

2 施設所在地

南砺市利賀村上百瀬48

3 施設設置年度

平成6年度

4 設置目的

利賀において展開され、世界的に名声を博してきた演劇活動をさらに発展させることにより、舞台芸術その他の芸術文化の創造と振興に寄与することを目的とする。

5 施設概要

①敷地面積 124,004.34㎡(富山県所有部分57,030.00㎡)
 ②建物面積 8,034.30㎡(富山県所有部分5,726.05㎡)
 ③施設内容 利賀山房(274.73㎡、250名収容)、
 野外劇場(804.58㎡、800名収容)、
 新利賀山房(601.43㎡、400名収容)、
 岩舞台(247.49㎡、200名収容)、
 利賀スタジオ(377.20㎡、150名収容)、
 利賀創造交流館(練習宿泊施設3,091.76㎡、別館457.11㎡、別館車庫66.25㎡)、
 研修交流館(272.03㎡、282.55㎡、宿泊施設)、
 総合案内所(232.69㎡)、
 石麗(327.62㎡、劇団用宿泊施設)、
 雄峰(235.75㎡、劇団用食堂)、
 山蟬(193.44㎡、宿泊施設)、
 公衆便所(36.45㎡)、キャンプ場管理棟(127.00㎡)、
 機械室(21.03㎡)、
 合掌芸術文化館(227.70㎡、芸術プロデューサー事務所)、
 舞台装置等格納施設(157.49㎡)
 ④設置日 平成6年10月1日

6 指定管理者

公益財団法人富山県文化振興財団

7 指定期間

5年

平成31年4月1日

～

令和6年3月31日

8 利用者数及び利用(使用)料金収入の状況

(1)利用者数(人)

H30	R1	R2	R3	R4
18,200	25,800	8,100	9,400	13,900

(2)利用(使用)料金収入(千円)

H30	R1	R2	R3	R4
6,064	6,952	5,225	5,571	5,331

(3)利用料金収入見込み額(利用料金制導入施設の場合)

H30	R1	R2	R3	R4
7,159	6,059	6,059	6,059	6,059

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

- ・利用者数は、利賀フェスティバル40周年記念事業開催に伴い公演数が増え、観劇者を中心に大幅に増加した。
- ・利用料金収入は、令和3年度に比べ、利賀創造交流館での演劇トレーニング生の宿泊利用が減ったため、減収となった。

(2) サービス向上に向けた取組み

- ・県と南砺市の補助事業として舞台芸術観賞会を実施し、質の高い舞台芸術観賞の機会の拡充を図った。
- ・「SCOTサマー・シーズン2022（利賀フェスティバル40周年記念）」の開催に合わせて利賀サマー・シーズン運営実行委員会を組織して、食事の提供やテント村の運営を行った。また、公演日に富山駅から連絡バス（乗車時間を短縮するため八尾町を経由するルートとした。）を運行し、利便を図った。

(3) 利用促進（収入増）に向けた取組み

- ・南砺市などと協力しながら市民・親子・中高校生等を対象とした舞台芸術鑑賞会を実施した。
- ・日本国内の若手演劇人（研修生等）の受け入れを行った。

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

① アンケート結果

実施方法	県民・市民を対象とした観劇プログラム事業「舞台芸術鑑賞会」参加者を対象に実施（令和4年8月27日）
回答者数	15名
結果	<p>1 利賀芸術公園が行う市民の皆様方を対象としたこのような観劇プログラム事業の開催についてどのように思われますか？ ○大変良い11名 良い4名 悪い0名 (主な理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者で芸術を愛する者には、県外に行かなくても身近にみられることに感謝。 ・テレビで見るより生の感動が素晴らしい。 ・利賀の自然は、ある意味別世界に来たように毎回感じる。そこでこれまた普通の演劇とは異なる観劇を体験することは、いいなと思う。 ・「シンデレラ」公演中に外国語のセリフを、手書きの日本語表示する舞台道具が出たが、見にくかった。 ・利賀は、観劇のためだけに訪れるにはもったいない気がする。南砺市内の他の観光施設等も見学できるとよい。 <p>2 今回の観劇プログラムに事業に参加しようと思われた理由は何ですか？（複数回答有）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・案内が届いたから 13名 ・公演に興味があったから 8名 ・送迎バスがあったから 10名 ・その他（知人に誘われて等） 2名
結果を踏まえた改善事項	・観劇だけでなく周辺の観光も盛り込んだ鑑賞会の実施も検討する。

②その他利用者の声を反映させる取組み

劇場施設の主な利用者である劇団SCOTから意見・要望を聴取している。

③主な苦情と対応

無

(5) 個人情報保護の取組み

個人情報を管理する責任者が決められ、管理も適切にされている。

(6) 関係団体との連携

利賀を本拠地として活動し世界的に名声を博する劇団SCOTと連携し、舞台芸術の創造・発信、普及教育活動などに取り組んだ。

(7) 施設・設備の維持管理

適切に管理されている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

- ・非常時のマニュアルや連絡表を作成し、非常事態に備えた。
- ・消火器の配置などについて日常点検を実施した。
- 【新型コロナウイルス感染症対策】
- ・来場される方への検温及び手指の消毒を徹底した。
- ・会場内の休憩場所が密にならないように仮設テントを設置し、十分にソーシャルディスタンスを確保した。

10 所管課の管理運営確認状況

- ①定期報告の受理
- ②維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- ③個人情報に関するトラブルの有無
- ④危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有/無	回数(有の場合)
有	12
有	12
無	0
無	0

【トラブルの具体的内容と対応】

無

11 今後の課題等 (収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載)

- ・新型コロナウイルス感染拡大後、ようやく海外俳優の来日制限が緩和され、通常どおりの事業運営できるようになりつつあるが、引き続き感染状況を把握し、必要な対策を講じながら安心・安全な環境を提供し、今後も優れた作品の上演や舞台芸術の創造・発表の場としての演劇の聖地「利賀」の環境整備を進めてほしい。
- ・地域の文化発信・交流拠点として、地域住民との交流や協働に係る事業を行っていく必要がある。